

謎解きのパターン

1. 別の表現に言い換える

- ・ 漢字 → ひらがな → 別の意味
（例）「汚職事件」→「おしょくじけん」→「お食事券」
（例）「こけし」→「こ」消し→「（こ（コ、戸・・・）」を消して読む、見る）
（例）「田中さん15歳」→「たなかさんじゅうごさい」→「田中35歳」

2. 言葉を置き換える

- （例）かがみ → 「か」が「み」に置き換えられる
（例）めがね → 「め」が「ね」に置き換えられる

3. 読み方を変える

- ・ 漢字の音読み（訓読み）を訓読み（音読み）に言い換える
- ・ 日本語を英語に言い換える、英語を日本語に言い換える

4. 法則・共通点を見いだす

- ・ 漢字の部首や画数など
- ・ 同じ色や記号がないか

5. 漢字や言葉に隠されたものを見いだす

- ・ 漢字を分解すると見えてくる （例）外→ カタカナの「タ」「ト」に分解
- ・ 言葉の中に動物や植物が隠されている （例）クリスマス → 「リス」

6. 記号やマークに着目する

- ・ 記号や矢印にも意味があるので見落とさない

（各設問のヒントへ続く）

歴史ロマン謎解き

解 読 の ヒ ン ト

Q 1

- ・ 指令どおりにたどっていき、通過する「ひらがな」を順番に読み上げていく。

Q 2

- ・ 1 辺、2 辺、3 辺、4 辺の図形を組み合わせてルービックキューブを作る。
- ・ 外周の線はない。よって4 辺の線のある個体が中心となる。

Q 3

- ・ 二段の謎かけである。
- ・ 下の矢印は二段目の謎かけのもの。

Q 4

- ・ 動物名を使った典型的な謎解きパターン。
- ・ 追加ヒントは、読み方のヒント

Q 5

- ・ 「へん」「つくり」に分解すると見えてくる文字がある！

Q 6

- ・ 漢数字にも部首がある。
- ・ あてはまる漢数字を歴史年表語呂合わせ風に読み上げると・・・。

Q 7

- ・ 前段の情報提供がヒント。
- ・ ひらがなにすると何かが隠されている！

Q 8

- ・ 「いしぶみ」の表裏に島の名称が刻まれている。
- ・ 戦国期には、この島に砦（城）が築かれていた。

Q 9

- ・ (1) は、ひらがなにすると別の意味が見えてくる！
- ・ (3) は、色に注目！

Q 1 0

- ・ そのまま読んでも意味が通じない。
- ・ まずは解読キーを解読しなければならない。
- ・ 解読キーは「ひらがな」にすると見えてくる。謎解きの典型的なパターン。